

新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る公立大学法人横浜市立大学の対応について

1 主なトピック

- (1) 「特別災害支援制度」 ※6/3 市長定例会見及び市と連名でプレスリリース
 - ・ 一人当たり 5 万円の一時金支給及び相談窓口の創設（想定人数 450 人）
※相談件数 300 件、276 人に支給（6/11 締切）。追加募集を実施し、7/10、80 人に追加支給（4 人は条件を確認中）。
 - ・ かかる経費は全額、横浜市が財政支援
- (2) 「修学支援補助金」拡充 ※横浜市議会第 2 回定例会にて議決
 - ・ 法定の授業料等減免対象者の増加見込分を追加
 - ・ 法定対象外の学生について、コロナによる影響を加味した支援を拡充
- (3) 「新型コロナウイルス緊急対策基金」創設 ※5/12 プレスリリース
 - ・ 医療従事者支援及び経済的に困窮する学生支援のため
 - ・ 第 1 次募集期間：5/12～9/30（第 2 次募集として 3 月末まで延長）
※102 件 6,508,000 円受入（6 月 28 日時点）
- (4) 特殊勤務手当として「危険手当」を創設・支給
 - ・ 3,000 円または 4,000 円の支給
 - ・ 対象期間：2/1～
- (5) 特別休暇として「災害時等特別休暇」を創設



林市長による新型コロナウイルス感染症病棟の視察（附属病棟）

2 法人の対応（主な項目を抜粋しています）

※国の緊急事態宣言：4/8～5/25

○法人の基本方針

- ・ 卒業式（3/25）及び入学式（4/6）は中止
ただし、学位記授与に関しては、3 密を避けて実施。総代には、学長より学位記授与。入学式後のオリエンテーションは、オンラインにて実施。
- ・ 教職員は原則在宅にてテレワーク等を実施（4/8～6/4）
6/5～「テレワーク推奨」「時差出勤」「交通手段の変更も含め感染予防」等
- ・ 学生及び来訪者の各キャンパスへの立ち入りを原則禁止

○両病院の状況

- ・ 病院職員の負担軽減のため、大学部門職員による応援派遣を実施（4/13～6/5 まで）。

(1) 附属病院

○入院

- ・ 6/22～面会制限一部緩和（全面禁止→キーパーソン 1 名・短時間）

○外来

- ・ 5/18～サーモグラフィによる発熱チェック実施

○新型コロナ対策

- ・ 4/27～院内 PCR 検査実施

- ・ 新型コロナの状況を踏まえ、新型コロナ対応病床を、病床の休床や看護師の異動を行い最大 28 床確保

○マスク等資器材等

- ・ 資材は徐々に供給されつつあるが、引き続き使用の制限を継続。

○特記事項

- ・ 各診療科医師 10 名によるコロナ患者対応チーム（チームC）を編成
- ・ 精神科による教職員のメンタルサポート実施



(2) センター病院

○入院

- ・ 不要不急な面会の制限継続

○外来

- ・ 6/2～サーモグラフィによる発熱チェック実施

○新型コロナ対策

- ・ 院内 PCR 検査は 1 日 33 件まで対応。個室の稼働状況に応じ日曜日の検査を実施。
- ・ 神奈川モデルによる新型コロナ対応病床を最大 46 床（救命救急 36 床＋本館 10 床）から、即応病床への移行により 21 床（重症 11 床、中等症 10 床）へ見直し予定。
- ・ 救命救急センター・GICU における ECMO からの離脱・回復率約 8 割

○マスク等資器材等

- ・ 国の一次補正予算で ECMO 1 台購入し、計 5 台に。
- ・ 感染防護資器材は回復しつつあるが、使用制限は継続。

○特記事項

- ・ 5/20 医学部教授会において、非常事態宣言の解除を前提に看護師有資格者のみ実習再開の承認を得て、6 月より実習を開始。
- ・ 連携協力病院（19 施設）への感染対策に関するアンケート（感染防護具の保有状況、感染対策の支援要望）実施。3 施設に不足物品を提供。順次訪問指導等を実施予定。
- ・ 県より、精神科救急での疑い症例の受入れ及び重点医療機関の支援要請。

○教育

- ・ 学長名通知「新型コロナウイルスから、自分自身と社会を守るために」
- ・ 学年暦の授業開始日を 4/15→5/7 に変更
- ・ 学長のリーダーシップのもと「新型コロナウイルス感染症にかかる授業等方針策定会議」を設置。回会議にて、前期はオンライン授業とすることを決定。以後、全学的な授業等の方法に関しては、当該会にて決定することとした。

※オンライン授業実施のため、全教職員（非常勤講師含む）に zoom アカウント付与。



病棟実習学生に対するオンライン講義の様子

- ・ 5/28 「第 4 回新型コロナウイルス感染症にかかる授業等方針策定会議」にて、順次、卒業にかかる実験・実習を再開する方針を決定
- ・ 5/29 国の「学びの継続」のための『学生支援緊急給付金』手続き Web サイト公開
- ・ 6/2 学長メッセージ「緊急事態宣言解除を受けて」を大学ウェブサイトに掲載

○各キャンパスの状況

(1) 金沢八景キャンパス

- ・ 自宅等で遠隔受講時の通信環境が整わない学生のため、金沢八景キャンパスに入構許可した学生数は約 250 名。実際の登校者数は約 90 名（座席指定で対応）。 デバイスを保有していない学生・インストラクターに、PC・タブレット約 40 台を貸与。
- ・ 新規交換留学生（学部）は全員キャンセル。在校生交換留学生（学部）は 1 名中断。
- ・ 夏季休業期間までに渡航予定の海外派遣プログラムは全面キャンセル。

(2) 福浦キャンパス

- ・ 医学科授業配信：2，3 年次生は講義室より配信、4 年次生はリサーチクラークシップのため各研究室で対応。5，6 年次生は病院実習が実施できないため自宅学習。
→6/29～段階的に再開
- ・ 看護学科：学生に配信した時間割に「Zoom による授業配信（ライブ）」「動画配信（録画）」「課題提示」等を明示し、学生各自が自宅にて受講。従来、前期より行われている病院実習については、後期より再開させることで調整を進めている。

(3) センター病院

- ・ センター病院図書室は前期授業終了（8/5）まで閉室（検査等に利用）

(4) 鶴見キャンパス

- ・ 5/9 生命医科学研究科入試説明会をオンラインで実施
- ・ 隣接する理研横浜 C は 5/28～段階的に活動再開

(5) 舞岡キャンパス

- ・ 前期の会議はオンラインで実施

(6) みなとみらいサテライトキャンパス

- ・ オンライン授業配信、入試説明会のみ使用可。7/1 より月～土曜 8 時～18 時で暫定的に開室。

○研究

- ・ 副学長（研究担当）名通知「新型コロナウイルス感染防止に係る研究活動の考え方」
- ・ 可能な範囲で縮小することを前提に、活動を中断すると法令遵守した管理体制に支障を来す研究、成果に大きな支障が出る研究、大規模な損失につながる研究と考えられる研究に限定し 3 密に注意し継続可
- ・ 5/26 国の緊急事態宣言解除と 5/14 文科省「感染拡大の予防と研究活動の両立に向けたガイドライン」を踏まえた副学長（研究担当）名の続報通知
(研究室等が密室空間にならないよう配慮、研究室等に一度に入室する人数を制限、マスク着用)

* 新型コロナ関連

- ・ 3/9 医学群梁教授が抗体検査関連記者発表→6/1 に関東化学が研究試薬として発売
- ・ 4/20 医学群梁教授が抗原検査関連記者発表→キット作成について数社と協議中
- ・ AMED 補助事業で医学群山中・梁教授による抗体検出社会実装研究実施
- ・ AMED 補助事業で医学群山城准教授による CT 検診車実証研究実施

○地域貢献

- ・ エクステンション講座：今年度前期は一部の Web 配信講座を除き、全講座で開講中止

○学生支援

- ・ 4月時点で、就職内定取り消しの相談はなし。
- ・ 就職活動に関し、5/13～専門家カウンセラーによるオンライン面接練習実施
- ・ 保健管理センターの心理士による、オンラインでのキャンパス相談を試行開始
- ・ 6/27 市社会福祉協議会主催の生活困窮学生への食糧支援が実施され、100人定員に対し本学学生が74人支援を受けた。7/18 市大金沢八景キャンパスで2回目を実施予定。
- ・ 学生ボランティアによる新入生向けオンライントークルームを開設。

○教育・研究支援（図書館サービス）

- ・ 学術情報センター（図書館）資料の郵送貸出実施
- ・ 学術情報センター（八景）・医学情報センター（福浦）6/8～学内教職員＋学生対象に事前予約制で徐々に開館し、一部の来館サービスを再開
（カウンターにおける予約資料の貸し出し、文献複写資料の引き渡し、レファレンス）

○入試広報

本学主催の集合型イベント中止を決定→オンラインを活用した情報発信へ切替

- ・ 学部：Instagramを活用したミニ・オンライン説明会を随時配信
- ・ 研究科：Webによるオンライン説明会・オープンラボを実施
- ・ Webオープンキャンパスのため、Webサイト特設ページの開設準備中
（学部・学科概要説明、模擬授業、キャンパスツアー等の動画制作中）

○その他

- ・ 石川副学長（研究担当）が「日本医師会 COVID-19 有識者会議」に参画

（参考資料） 附属2病院の患者数

（5月末時点、単位：人）

| | | 附属病院 | | | | センター病院 | | | |
|-----------|----|--------|--------|--------|----------|--------|--------|--------|----------|
| | | R2年 | H31年 | 増減 | 病床数 | R2年 | H31年 | 増減 | 病床数 |
| 患者数 入院 | 3月 | 16,130 | 18,857 | △2,727 | 674 床 | 20,179 | 21,174 | △995 | 726 床 |
| | 4月 | 15,186 | 17,326 | △2,140 | | 17,372 | 20,018 | △2,646 | |
| | 5月 | 14,064 | 17,172 | △3,108 | | 16,101 | 19,146 | △3,045 | |
| 患者数 外来 | 3月 | 40,924 | 41,741 | △817 | - | 40,426 | 43,984 | △3,900 | - |
| | 4月 | 32,282 | 38,967 | △6,685 | | 32,354 | 39,966 | △7,612 | |
| | 5月 | 27,436 | 36,905 | △9,469 | | 29,692 | 38,663 | △8,971 | |

（参考資料） 令和元年度決算速報

（単位：百万円）

| | |
|--------|------|
| 法人全体 | △194 |
| 大学 | 153 |
| 附属病院 | 14 |
| センター病院 | △361 |